

## 株式会社ツルハ(東証一部)と株式会社クスリのアオキの業務・資本提携

(合意契約締結時期) 1997年11月

(当社の立場) ツルハからの相談を受け、双方のとりまとめ役として合意契約の締結に向けた仲介

(案件の意義)

アオキは北陸地域でドラッグストアを展開する中堅企業であるが、ツルハとは10年来の親交を深め、店舗開発を中心に多くの助言をもらったり、共同で研究会を実施していた。アオキは、この関係をもっとキチンとした形のあるものにしたいということをツルハに申し込んでいた。ツルハはそれを受け、企業として公正に、かつ提携関係強化による利益の確保の有無の検討も含め、その調査および助言を弊社に依頼。弊社がアオキ社長・専務・取締役とミーティングを重ね、アオキからも本件仲介を依頼される。ドラッグストアの広域展開における利益確保とリスク回避までを考えた連合的提携関係を構築。アオキの将来の店頭公開を視野に入れた資本政策上のこともあり、ツルハが10%の資本参加。